

# 第1回 市長と語る市政ミーティング実施報告書

開催日時	令和3年5月27日（木）午後3時00分～午後4時00分
会場	南部地区公民館
実施町会	曙町・南新町
市政ミーティングの内容（意見交換等）	
<p>① 町会を二分する水路脇に花木を植栽するとともに、現況では砂利敷きの通路に木製チップを敷き詰めて、水路上には東屋を整備したい。東屋の整備には100万円位の費用がかかる。この整備計画により、東屋に近隣のお年寄りや子どもたちが集まり、花木を眺めて語り合えるような地区民の憩いの場としたい。この東屋を整備するにあたり、市からの何らかの補助をお願いしたい。 →要望書にあった通路の木製チップ敷きについては、今年度から実施する予定でおります。東屋については、補助できる方法をいろいろと考えてみます。</p> <p>② 昨夏の集中豪雨の際、地区民それぞれの判断で、避難先が陵南中であつたり、高瀬山であつたりバラバラであり、混乱する様子が見られた。 →南部地区は、大雨時の避難先と地震時の避難先が違うので、事前に地区民同士で認識を共有しておく必要があります。</p> <p>③ ハザードマップ上では、浸水想定区域になっているものの、この辺りの土地は比較的高いので危険性をあまり感じていない。浸水被害が及ぶとすれば、グリバーさがえ付近であると思われるので、この地区民の避難所は陵南中学校ではなく、南部小学校として欲しい。 →浸水想定区域であるので、絶対に安全だとは言いきれないものの、南部小学校の1階は危険があるが、2階に上がれば大丈夫だとも思われるので、一次避難所として指定する方向で検討していきたい。</p> <p>④ グランドワークで整備した公園の5本あるケヤキが伸びて、周辺住宅に電波障害が発生していることもあり、建設管理課に樹木の伐採をお願いしておりますので、できるだけ早く実施できるようお願いします。 →早期に実施するよう担当課に伝えます。</p> <p>⑤ ワクチン接種についてですが、かかりつけ医に個別接種を相談したところ8月になるとのこと。市で実施している集団接種は6月に対応できるということであったため、市で接種することにした。</p>	

→65歳以上の方については、7月末までに2回の接種を終える計画で実施しております。接種案内を1歳ごとの年齢刻みで実施しているため、当日の接種は朝1時間ほど込み合うものの、その後は余裕がある状況です。

- ⑥ 地域福祉推進員の方からは、昨夏の豪雨災害の際に、夜中でも要支援者宅を訪問し、安否確認をしていただくなど精力的な活動していただいている。しかし、民生児童委員の年間7～8万の手当額と比較すると年間5千円と非常に少額であることから、町会費からの手当支出も検討しているところだ。
- 町会で手当を支給するにしても、それぞれ財政事情も違うので、福祉協議会に状況を確認してみて、手当の増額については相談し検討してまいります。

後日回答（担当課より）

<質問>

- ⑥ 地域福祉推進員手当の増額について

<回答>

地域福祉推進員の活動費として、250人に年間5千円を支給しています。「地域見守りネットワーク事業」で緊急時の対応は例示していますが、災害時の対応は示していません。今回のような、地域福祉推進員の活動は、町会によって範囲や量が異なります。業務内容が明確でないことと、小規模な町会等で見守り対象者がいないことなどから、地域の実情に合わせた地域福祉推進員の配置が課題となっております。その他、民生委員児童員との連携、障がい者、子どもを見守り対象に加えることも検討課題です。

更に、市社協として、高齢者の「見守り」を発展させ、「生活支援」につなげる新しい制度づくりを、第3次地域福祉活動計画に掲げています。そのため、地域福祉推進員の任期が満了するこの2年間で、ネットワーク事業全般について点検し、地域福祉推進員の活動費を含めて見直しを行う予定です。

【健康福祉課】（社会福祉協議会）